

ソフトバンク株式会社「オレンジセーフティネット」

■機器・システム・サービス概要		類型	検索システム
事業者名	ソフトバンク株式会社	所在地	〒105-7529 東京都港区海岸一丁目7番1号
機器・システム・サービス名称	オレンジセーフティネット	URL	https://www.softbank.jp/corp/csr/senior-support/osn/
概要	スマートフォンを活用した、認知症高齢者の方による徘徊を全国横断的に見守るスマホアプリ支援サービスです。家族・施設・自治体等が、アプリを通して全国の協力隊に捜索依頼ができる。認知症高齢者の行方不明時等の広域支援には、全国遍く即時に情報共有を図ることができ、メール・FAX等の通信手段と異なり個人情報の拡散を抑え、迅速な捜索・個人情報の適切な管理ができます。捜索対象者は特設GPSデバイスやシールなどの所持の必要が無くとも捜索可能です。捜索するためのシステムとしてだけでなく、徘徊SOSネットワークとして地域住民みんなで見守る意識を醸成し、地域住民への認知症啓発にも貢献しています。それにより、多くの住民が認知症への理解を深め、認知症になっても安心して暮らすことができる街づくりのためのシステムです。		
仕様	○認知症サポーターなど、認知症高齢者等見守り・徘徊SOSネットワーク事業の協力者のスマートフォンにOSNをインストールして利用 ○管理システム（Webブラウザ） ○スマホアプリケーション（※iOS 13.0以降（iPhone 6S以降）、Android™ OS 5.0以降）GPS位置情報、カメラ連動	初期費用	初期費用 200,000円（税別） ※自治体が負担する費用
機能	・自治体圏域を超えて捜索協力者に対し協力依頼が可能 ・捜索協力者の（グループ/距離）範囲指定機能（3km～全国） ・捜索依頼の協力対象者の人数・位置情報を表示 ・本アプリを通じて捜索依頼を一括配信・一斉終了可能 ・グループトーク機能により捜索状況の情報交換、進捗の共有をリアルタイムで確認可能 ・捜索依頼情報の完全削除/非表示機能により、捜索終了後の個人情報削除可能でWEB上での不適切な情報公開を防止	料金	運用費用 利用料 年額360,000円（税別） ※自治体が負担する費用
		その他	オプション有 （現地での利用者向け説明、登録サポートなど）

■特徴・サービス内容（製品イメージ、サービスの流れなど、分かりやすい画像を貼り付けてください）

徘徊みまもりの担い手と連携し社会実装を目指すシステム

みまもり活動に親和性のあると考えられる地域に密着した事業者様との連携



全国で横断的な見守りネットワークを目的とした唯一の仕組み

検索依頼	検索協力		
広域化 検索依頼の一斉送信 ※距離による範囲指定	見える化 「協力者」の位置/人数の見える化	情報共有 グループトーク機能で、捜索状況の共有が可能（24時間経過で完全削除）	個人情報保護 依頼取下げ後、非表示

■自治体導入実績

自治体名	導入概要
北海道・東北・中部・四国・九州エリアにて導入実績あり	①1ヶ月程度の自治体ご担当向けのデモ機の体験貸出が可能です。（無償） ②高齢福祉系セクションや地域包括支援センターなど関連部署を交えた小規模な実証トライアルを行うことも可能です。（無償） 上記①②のいずれか、もしくは両方を踏まえ本格検討、本導入いただいております。（以下事例） ・東松島様 http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/sp/index.cfm/25,25990,131,185.html ・北上市様 https://www.city.kitakami.iwate.jp/life/soshikikarasagasu/chojukaigoka/hokatsushuengakari/3/22200.html

■実証事業の手法

手法 対象件数	実際にオレンジセーフティネットのアプリを捜索依頼者、捜索協力者のスマホ等にインストール頂き、認知症高齢者の行方不明時等における広域支援体制の構築整備を図り検証していただく。実際に様々な捜索協力機関に依頼し捜索訓練などを行う。	実証期間 (予定)	3ヶ月程度 ※ご相談に応じます
自治体負担経費	無し		

■その他（ご意見・ご要望など）

自治体間を超えて広域的にシステムをご利用していただく事で、より多くの捜索協力者によって、より広範囲にわたるSOSネットワークを構築することができるため、より一層有効にシステムを活用していただけます。実際に、いくつかの自治体様においては、広域連合として導入されるケースや、周辺自治体様と共に導入していただくケースもございます。そして、今年度よりソフトバンクとしても広域導入の提案・推奨に力を入れており、今後、全国に捜索協力者を増やしていく予定をしております。